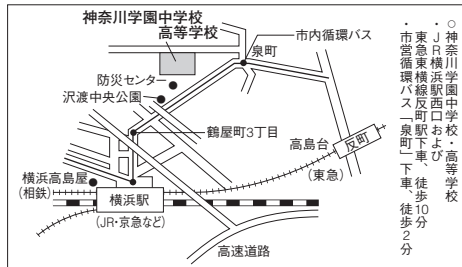


かながわがくえん 神奈川学園高等学校

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡18 ☎045-311-2961 学校長 及川 正俊



〈URL〉 <https://www.kanagawa-kgs.ac.jp/>

沿革 1914年(大正3)、創立者佐藤善治郎は、「女子に自ら判断する力」「女子に生活の力量を」と、前身である横浜実科女学校を設立。創立以来、宗教色のない学校として、自覚・心の平和・勤勉を校訓に、現代に生きる人間教育を進めています。

校風・教育方針

「判断する力」と「生きる力」を育てること——これが学園に流れる大きな教育理念です。生徒一人ひとりに潜む無限の可能性を引き出し、価値ある人生をつくりだすため、自学力と自治活動を大切にします。

また、一人ひとりが自らの夢を見出せるよう、多様な機会を設けています。中3ではホームステイプログラムを柱とした全員参加の海外研修を実施。海の向こうのもう一つの家族との出会いです。

高校では沖縄、水俣、四万十川、奈良・京都、岩手・宮城から希望する方面を選び、日本の良さや課題を知る国内FW(フィールドワーク)を実施します。

さらに、第一線で活躍する方々をお迎えしての講演会も実施。吉岡秀人さん、上野千鶴子さん、辻村深月さん、サヘル・ローズさんといった方々をお迎えしています。出会いが、生徒の生きる目標につながっていきます。

カリキュラムの特色

中学では二人担任制をとり、多面的な視点で指導します。入学後すぐに行われるPA(プロジェクト・アドベンチャー)研修は、友人への理解を

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



深めます。学習の基礎をしっかり身につけるため、実験・実習などの時は理科、技術家庭、体育など複数の教師で指導。英語は読む・聞く・書く・話すの4技能をバランスよく伸ばすラウンド制と、知識の定着をめざす授業を融合させたオリジナルカリキュラム。また、英語は中1から、数学は中2から習熟度別授業を行っています。

高校では、進路講演や国内FWなど体験の中から、一人ひとりの問題意識を育て、学びの再発見をさせます。そして、生き方と進路を探り、国公立理系・文系、私立理系・文系などに細かく対応できる選択制のカリキュラムを実施します。高2では週21時間、高3では週20時間の多彩で少人数の選択授業があり、自分だけの時間割を組んで学びます。週6日制の授業で、高1までに必履修科目を無理なくほぼ終える、充実したカリキュラムです。

国際・情報教育

中学3年次に、オーストラリア方面に向かう海外研修を実施。事前学習で、現地文化やホームステイシミュレーション、現在の国際情勢を学んで海外へ旅立ちます。多くの生徒が「もっと英語を、世界のことを勉強したい!」という気持ちとともに帰国します。高校1年次にはニュージーランドへのターム留学、2年次にはカナダ研修(いずれも希望制)も実施しています。

情報教育では、中学入学時に一人1台のタブレットを配付。教科学習だけでなく、自分の興味関心を深く掘り下げてレポートやプレゼンにま

3学期制 登校時刻 8:25 昼食 弁当持参、売店 土曜日 平常授業

める探究学習にも大いに活用されています。校内はWi-Fiが整備され、全HR教室には電子黒板が設置されています。

環境・施設設備

横浜駅から徒歩10分、緑に囲まれた静かな高台にあり、関東大震災でも1棟も倒れなかった堅固な地盤です。教室は木の温もりが感じられるフローリング。トイレは雨水や人感センサーを活用するエコスクールです。700人収容の「100周年記念ホール」もあります。

生活指導・心の教育

宗教色のないことが特徴であるため、生徒にとって学校が「居場所であるように」「一人ひとりが認められ、生かしあえる場であるように」という願いをもって、一人ひとりへの細やかな視点と、多様な個性を受け止められる広さと深さを持った指導を心がけています。

中学では、各クラスに担任と副担任を配して、

一人ひとりの生徒にきめ細かい指導をしています。毎日担任とやりとりをする「Diary」を通して、一人ひとりの状況をつぶさにつかむことができます。心身ともに大きく変化する時期に「性と生の教育」を通し、自分の性を受け止め、生き方を考えるとともに、誤った性情報に惑わされず、多様な生き方、価値観の中で、自分で判断し行動できる力を育てています。悩みや不安を抱いたときはカウンセラーと相談室がいつでも利用できます。

学校行事・クラブ活動

三大行事の「球技大会」「文化祭」「音楽会」で、一人ひとりの個性を発見し、協力しあって作り上げる喜びを実感します。特に文化祭では、学校が広く社会に開かれて、クラス・クラブの研究発表や公演が多くのお客様に高く評価されています。

クラブ活動は、運動系11・文化系19のクラブが放課後を中心に活動。校内の縦の人間関係を豊かにし、学校生活に目的と達成感をもたらしています。

データファイル

2025年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
A 午前 80	1/7~1/30	2/1	2/1	2/6	
A 午後 30	1/7~1/30	2/1午後	2/1	2/6	
B 60	1/7~2/1	2/2	2/2	2/6	
C 20	1/7~2/3	2/4	2/4	2/6	

帰国子女入試は12/1に実施(募集若干)

高等学校

募集を行っていません

2025年度選考方法・入試科目

中学校

A 午前・C : 2科か4科

A 午後 : 2科か1科(国または算)

B : 2科か4科か英語資格*

*英語資格入試 : 2科か4科を受験し、さらに英語資格を取得した級に応じて100点満点に換算して点数化。英検以外は応相談

〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各60点30分

〈面接〉なし

指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大 学習院大 上智大 法政大 中央大 成蹊大 芝浦工業大 東京女子大 東京都大

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

東邦大 日本大 明治学院大 昭和薬科大 北里大など、400人以上の指定校推薦

2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
172人	159人	0人	0人	0人	1人	12人

2024年度入試結果

中学校					
2科/4科、Bは2科・3科/4科					
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
A 午前 80	41/101	40/97	28/77	1.4/1.3	
A 午後 30	192	185	123	1.5	
B 60	61/151	44/96	31/81	1.4/1.2	
C 20	43/103	19/41	12/36	1.6/1.1	

学校説明会 要予約

★中学校

9/7 10/19(帰国生) 11/16 12/5 1/18

終了後、個別相談会あり

入試説明会(6年生対象) 10/12 11/30

クラブ見学会 11/1

オープンキャンパス 11/16

入試問題体験会(6年生対象) 12/14

学校見学は随時可(要予約)

見学できる行事 要予約

文化祭 9/21・9/22(入試相談コーナーあり)